

## 新年のご挨拶

皆様 新年明けましておめでとうございます。

新春を清々しい気持ちでお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

旧年中は、ひとかたならぬご厚情にあずかり誠にありがとうございました。本年も一層のサービス向上を目指し、職員一同精進して参りますのでよろしくお願いいたします。

昨年を振り返れば、元旦に石川県能登半島を中心に大地震が発生し、火災、津波等で甚大な被害に見舞われた年明けでした。また、自民党派閥裏金問題で岸田首相が退陣、石破首相になり解散総選挙で与党過半数割れ、闇バイトで被害続出、小林製菓の「紅麴」サプリメントの問題、パリ五輪で日本は海外最多のメダル45個を獲得、20年ぶり新紙幣発行、大谷翔平「50-50」を達成しワールドシリーズ制覇等ありましたが、なんと言ってもノーベル平和賞を日本原水爆被害者団体協議会が授与され、地元吉木の箕牧智之代表理事もノルウェーのオスロでの授賞式に出席され、核なき世界にしようと呼べられた2024年でした。

ゆりかご荘では、1月インフルエンザクラスターが発生、2月コロナウイルス感染症クラスター発生しましたが、今までの経験を活かしマニュアルに沿っての早期の対応で終息を迎える事が出来ました。今後も感染予防に万全を期したいと思えます。

さて、2025年、巳年は、どのような年になるのでしょうか。

巳年は、何か新しい事が始まる年だと言われているので、自分の目標を達成するまで決して諦めずに行動できる年、あらゆる面で成功を手にする年、次世代に繋がる重要な巳年にしたいと考えています。今年はゆりかご荘開設40周年になります、まだまだ通過点として未来へ夢ある施設にしたいと思えます。

安心安全で信頼していただけるゆりかご荘、ケアハウスを目指しています。みんなで力を合わせ一緒に頑張っていきたいと思います。

結びに、皆様にとりまして本年が笑顔溢れる素敵な年となり、ご健康で過ごすことが出来ますことを心よりお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。

令和7年1月元旦

特別養護老人ホームゆりかご荘・やすらぎ  
統括施設長 池田 円